



No. 16

1989. 10. 11

佐賀大学情報処理センター

内線 (2592)

1. JUNETメールシステムの運用開始について
2. JUNET利用者の利用者名の変更について

1. JUNETメールシステムの運用開始について

JUNETメールシステムの運用を開始します。JUNETは、国内の研究者が相互に、あるいは海外と迅速で手軽な情報交換を行うことを目標とした、研究者用実験ネットワークです。1984年10月の実験開始後、現在までに259組織が参加して、学術情報交換に利用しています。これらの組織は大学だけではなく、NTT、CANON、石川島播磨重工業などの企業や、理化学研究所、Fuzzy研究所などの研究所も参加しています。

JUNETが提供するサービスには、電子メールとニュースの2つがあります。今回運用を開始するのは電子メールシステムのみで、ニュースは現在準備中です。メールは国内の組織だけでなく、海外の組織との間でも交換することができます。ただし、国内の組織とのメール交換は無料ですが、海外と交換する場合は、学術情報センターの利用者登録を行う必要があり、若干の費用がかかります。

以下では、佐賀大学情報処理センターの計算機でJUNETの簡単な利用法を紹介します。詳細な使用方法につきましては、情報処理センターまでお問い合わせください。

(1) メールアドレスの表記法

JUNETのアドレスは、システム内で使用する利用者登録名と、システム名の定義域を規定するドメイン名の間を@マークで区切ることによって表現します。佐賀大学情報処理センターのドメイン名は、saga-u.ac.jpですので、あなたの利用者名をwinkとすると、メールアドレスはwink@saga-u.ac.jpとなります。

(2) メールを出す

メールを出すからには相手がいるはずですが、その相手のメールアドレスを知らなければ、出すことはできません。事前準備として、相手のアドレスを調査しておいてください。

さて、めでたく相手のアドレスがわかったとします。そのアドレスを仮に、`rie@miyazawa.ac.jp` としましょう。情報処理センターに LOGON した後に、`sh` に入らなくてはなりません。`sh` はシェルと読み、UNIX の機能を実現するモードです。JUNET は UNIX マシンを中心にしたネットワークなので、`sh` を使う必要があります。`mailx` コマンドを、相手のメールアドレスを引数にして起動します。

起動されると、まずサブジェクトを聞いてきますので、必ず英数字でサブジェクトを入力してください。つまり、日本語のサブジェクトは使用できません。↵ キーを押すと、メールの本文を入力するモードになりますので、適当に本文を入力してください。もちろん日本語で入力してもかまいません。"? ↵ と入力すると、このモードで使えるサブコマンドを教えてください (英語ですが)。入力が終わったら、CTRL+D キー (CTRL キーと D キーの同時押下) を押すことにより、メールの送信が始まり `mailx` は終了します。メールの送信を中止するときは、CTRL+C キーを押してください。

(使用例)

```
) sh ↵
$ mailx rie@miyazawa.ac.jp ↵
Subject: Dream rush ↵
オリコン初登場2位 ↵ ..... メール本文
.
.
.
<CTRL+D> ..... [CNTRL] キーを押したまま [D] キーを押します。
EOT
$ by ↵
) |
```

(3) メールを読む

メールを読むためには、`sh` に入った後、`mailx` コマンドを引数なしで起動します。もしメールが届いていないならば、"No mail for wink" と表示して、`sh` に戻ります。メールが届いていると、一覧を表示して、? というプロンプトが現われます。

ここで、↵ を押すことにより、古い順にメールが表示されます。? ↵ を入力すると、コマンドの一覧が表示されます。終了するときは、`g ↵` と入力します。に読み終わったメールは、ホームディレクトリの `mbox` というファイルに、自動的に保存されます。`mbox` 中のメールを再び読む場合は、`mailx -f ↵` と入力します。

(使用例)

```
) sh ↵
$ mailx ↵
mailx version 2.08 11/25/86 Type ? for help.
"/usr/mail/wink": 1 message 1 new
>N 1 rie@miyazawa.ac.jp Fri Oct 6 10:51 47/1484 Re: Dream rush
? ↵
Message 1:
From rie@miyazawa.ac.jp Fri Oct 6 10:51 EDT 1989
Received: by saga.saga-u.junet (1.00/6.4J.6-saga01)
        id AA00039; Fri, 6 Oct 89 10:50:50 jst
Received: by kyu-cs.gw.kyushu-u.ac.jp (5.51/6.4J6)
        id AA01569; Tue, 5 Oct 89 20:30:52 JST
        : 以下、メールの本文が表示される
? q ↵
Saved 1 message in /udd/wink/mbox
$ by ↵
) |
```

(4) JUNET使用上の注意

- (1) JUNETは多くのボランティアによって運営されていることを、頭に入れておいてください。
- (2) 相手のアドレスを間違えないように、何度も確認しましょう。アドレスがうる覚えの時にいくつも出してみる等という行為は、途中の中継サイトの迷惑にもなりますので、避けてください。
- (3) 何らかの理由で他人のメールを読んでしまった場合は、絶対に他人には話さないようにするなど、プライバシーに十分注意してください。
- (4) 一度出したメールは取り消せません。間違えて出してしまった場合には、すぐにお詫のメールを出しましょう。
- (5) あまり大きなメールは送らないようにしましょう。せいぜい10Kから20Kバイトの大きさにとどめてください。始めてメールを送るときは、まず確実に届くかどうか、短いメールでチェックしてみましょう。

2. JUNET利用者の利用者名の変更について

JUNETを利用する場合、利用者名は英数字8文字までという制限があります。このため、現在センターに登録されている方でJUNETを利用する場合は、利用者名を変更(ピリオドを除き、8文字以内)しなければなりません。

JUNETの利用を希望される方は、利用者名の変更をセンター業務室(内線2592)に届け出てください。

また、JUNET利用のため、新規に利用登録される方は、「計算機利用登録申請書(承認書)」の利用者名記入欄に、英数字8文字以内で利用者名を記入してください。